

1. 件名：福島第一原子力発電所における環境線量低減対策に係る面談
2. 日時：令和3年7月26日（月）13：30～15：10
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
高松専門職、横山係長、久川審査係
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）
福島第一廃炉推進カンパニー 担当3名
5. 要旨：
 - 東京電力ホールディングス株式会社より、福島第一原子力発電所における環境線量低減対策について、資料に基づき主に以下の報告があった。
 - タービン建屋東側における地下水及び海水中の放射性物質濃度について
 - ✓ 降雨等の影響により一時的な変動があるものの、横ばい傾向であること。
 - ✓ 港湾口海水放射線モニタが7月15日設備の不具合により停止し、現在復旧作業中のため、現在、該当データが欠損となっていること。
 - 原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果について
 - ✓ 放出による被ばく線量は、年間 $0.03\mu\text{Sv}$ 未満であり、年間 $30\mu\text{Sv}$ と比べ十分小さく、先月の結果と比較しても大きな変化がないこと。
 - 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果の一部誤りの反映について
 - ✓ 「1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果」のうち、1、3号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（2020年11月）について、月間漏えい率の一部に10月の漏えい率で計算した値を記載していたため、2020年11月～2021年5月の面談資料において該当する箇所の修正したものを提出すること。
 - 原子力規制庁は、上記の説明内容を確認した。
6. その他
資料：
 - 環境線量低減対策スケジュール
 - タービン建屋東側における地下水及び海水中の放射性物質濃度の状況について
 - 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（2021年6月）
 - 別紙 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量評価結果 2021年6月評価分（詳細データ）
 - 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果の一部誤りの反映について